

校庭等の芝生化

各区の実情に応じて校庭等の芝生化に取り組み、
こどもたちが緑の中で安全に遊べる環境づくりを地域とともに進める

補 ■ 校庭等の芝生化事業（②⑥補正 1億5,100万円）

事業目的

地域住民が校庭等を芝生化することにより、子どもが緑で遊べる環境をつくり、その活動を通じて地域のコミュニケーションを活性化させ、地域づくりの実現をめざす

実施方法

- ・地域で実行委員会を結成
- ↓
- ・実行委員会により芝生施工
- ↓
- ・施工費用を区役所から補助金交付
- ↓
- ・実行委員会による維持管理（補助金交付）

※補助内容は区長マ
ネジメントにより設定

26年度実施予定

- ・18区
（残りの区は27年度以降に実施）
- ・34か所
 - 幼稚園 1か所
 - 小学校 30か所
 - 中学校 3か所



西成特区構想①

環境・福祉、安全・安心の拡充とともに、子育てなど将来に向けた施策も着実に進め、西成特区構想のさらなる具体化を進める

「有識者座談会報告書(H24)」の提言56項目のうち
平成26年度に新たに6項目7事業について予算化



平成25年度からの継続事業と合わせ41項目に着手

さらなる施策の具体化に向けて
引き続きエリアマネジメント協議会で検討

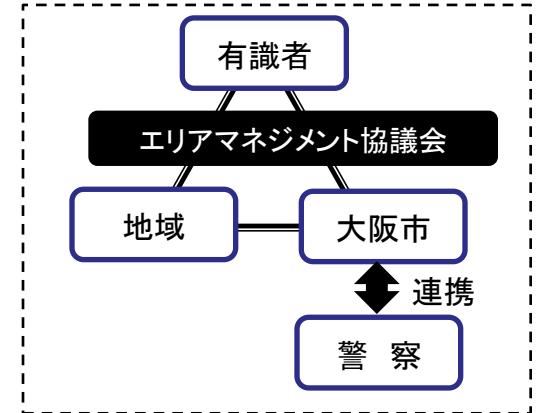
○ **短期集中的な対策** —福祉・環境・治安・安全・医療などあいりん地域を中心とした諸課題への対応

□ **あいりん地域環境整備事業** (26) 2億7,800万円)

- ▶ 地域住民等と行政が協働し、不法投棄ごみを許さないまちをめざす
 - ・徹底的なごみの清掃作業と24時間体制の巡回、ごみの出し方などのルール定着に向けた啓発を実施
- ▶ テント・小屋掛けの平和的解決を図る
 - ・就労を希望する野宿生活者等に、清掃作業など就労自立の場を提供し、自立につなげる
- ▶ 通学路への防犯カメラの設置やLED道路照明灯などの整備
 - ・通学路に重点的に防犯カメラを設置するとともに、道路照明灯等のLED化等を集中的に進め、防犯の向上や安全確保につなげる

□ **生活困窮者自立促進支援モデル事業** (26) 5,100万円)

□ **あいりん日雇労働者等自立支援事業** (26) 5億6,000万円) など ⇨ 計13億7,500万円



西成特区構想②

○ 将来に向けた中長期的な対策 -子育て・教育・イメージアップなど西成区全体の活性化に向けての対策

補

■ プレーパークモデル事業 (26)補正 500万円)

➢ 子どもが思いきり遊べる冒険遊び場「プレーパーク」の常設をめざす

・制約の少ない屋外の遊び場を提供し、地域の子育て環境を向上させ 子育て世代を呼び込む

・モデル実施を行い、設置に向けた調査検討を実施



川崎市子ども夢パークHPより

□ 施設一体型小中一貫校の整備(今宮中学校区・施設整備) (26) 7億2,100万円 [再掲]

□ 西成区イメージアップ推進事業 (26) 900万円) など ⇒ 計7億4,700万円

○ 将来のための投資的プロジェクトや大規模事業

□ 西成特区構想調査費(あいりん総合センター、新今宮駅前再開発、未利用地の戦略的活用など)

(26) 1,000万円) ⇒ 計 1,000万円

大阪府・大阪府警・大阪市 あいりん地域を中心とする環境整備の取組み【5か年計画】事業

□ 薬物依存症者等ケア強化事業 (26) 200万円)

➢ 薬物依存症者に対する専門的ケアを推進し、早期回復を図るための体制づくりを進める

・薬物依存症者に対する支援専門プログラムの実施及び家族への支援

・薬物依存症者を支援する機関の職員に対する専門研修の実施

⇒ 計 200万円

平成26年度 西成特区構想関連事業 合計21億3,400万円

※あいりん地域を中心とする環境整備の取組み【5か年計画】事業含む

《参考》あいりん地域を中心とする環境整備の取組み

大阪市における西成特区構想の推進に呼応して、地域のイメージを大きく損ねる要因となっている覚せい剤等薬物取引や不法投棄ごみへの対策を喫緊の課題と位置づけ、大阪府・大阪府警察・大阪市が協力し、5か年の計画として地域の環境整備を強力に推進

覚せい剤等薬物対策

取締活動

- 【大阪府警】 (26) 1億8,100万円
- 薬物事犯取締体制の強化
 - 取締用機材・鑑定用機材の整備
 - 街頭犯罪防犯カメラの整備

地域における薬物対策

- 【大阪府】 (26) 700万円
- 薬物乱用防止の啓発
- 【大阪府・大阪市】 (26) 400万円
- 薬物依存症者等ケア

まちづくり、安全・安心の取組み

不法投棄ごみ対策

- 【大阪府警】 (26) 400万円
- 取締用機材の整備
- 【大阪市】 (26) 1億6,500万円
- 不法投棄ごみの処理
 - 不法投棄ごみ防止に係る啓発・巡回

通学路を中心とした安全対策

- 【大阪府警】 (26) 2,400万円
- 子どもの安全見まもり活動の活性化(サポーター配置)
 - わいせつDVD取締用機材の整備
- 【大阪市】 (26) 1億1,200万円
- 通学路への防犯カメラの設置
 - 道路照明灯のLED化

- 実施期間 平成26年度から5か年
- 大阪府は、5か年で5億円(大阪府警4億5,000万円、大阪府5,000万円)を予定
- 大阪市は、25年度から本格実施している西成特区構想事業のうち関連事業を上記に位置付けて実施